

# 「健康な高齢社会を目指して」 ～失われたコミュニティの再構築を考える～

富山大学地域連携推進機構地域医療・保健支援部門では、地域と連携しながら健康な高齢社会を目指した調査や実践事業を行っています。老年期における地域での役割、地域コミュニティの断片化、限界集落の生活を支える地域の絆などの地域課題に対して、人々が自分の居る場をコミュニティとして共に生き、お互いの力で生活環境を積極的に変えていくことが高齢社会の最も重要な資源となります。

こうした課題を取り上げ、現代における豊かなコミュニティ醸成をテーマにシンポジウムを開催いたします。

■日時 平成26年**3月29**日(土) 14:00～16:45(13:30開場)

■会場 **富山大学 黒田講堂 会議室**

■講演 **コミュニティが果たす新しい役割**

ーインフォーマル支援によるメンタルヘルスへのポジティブアプローチ

しおたに とおる  
金沢工業大学臨床心理センター長 **塩谷 亨** 氏



■パネルディスカッション

**失われたコミュニティの  
再構築を考える**

■主 催：富山大学地域連携推進機構 地域医療・保健支援部門

■後 援：富山県ひとづくり財団、富山県、北日本新聞社

# 富山大学 地域健康シンポジウム 2014

## タイムスケジュール

【総合司会】：丹羽 昇（富山大学地域連携推進機構長）

14:00 開会あいさつ

### 基調講演

#### 「コミュニティが果たす新しい役割」

—インフォーマル支援によるメンタルヘルスへのポジティブアプローチ—

金沢工業大学臨床心理センター長 塩谷 亨 氏

15:10～15:20 休憩

### パネルディスカッション

#### 「失われたコミュニティの再構築を考える」

【座長】：鈴木道雄（富山大学医学部神経精神医学講座教授）

立瀬剛志（富山大学地域連携推進機構  
地域医療・保健支援部門副部門長）

【パネリスト】：

**大学** 山西 潤一（富山大学人間発達科学部教授）

永山くに子（富山大学男女共同参画推進室長）

**地域** 尾山善昭氏（北日本新聞社「やわらかな手で」連載班キャップ）

**行政** 長岡丈道氏（富山県厚生部高齢福祉課長）

【アドバイザー】：塩谷 亨氏（金沢工業大学臨床心理センター長）

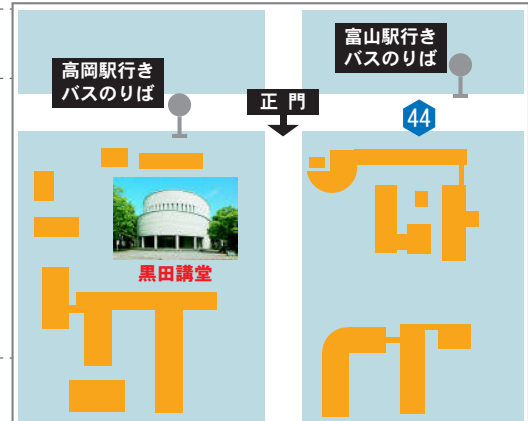
【コメンテーター】：遠藤俊郎（富山大学学長）

閉会あいさつ

16:45 終了

●富山大学 五福キャンパス 黒田講堂  
（富山市五福3190）

※正門から入って右手の楕円形の建物



市内電車 JR富山駅から約20分  
バス JR富山駅前 富山地鉄・路線バス「富山大学  
経由」(3番のりば)乗車約20分

駐車場に限りがありますので、公共の交通機関  
などをご利用ください。

### 【問い合わせ／申込み】

富山大学地域連携推進機構  
地域医療・保健支援部門

担当：中川

Mail : chiiki@ctg.u-toyama.ac.jp

FAX : 076-434-5007

TEL : 076-434-7139

定員  
100人

参加  
無料

## 富山大学 地域健康シンポジウム 2014 参加申込書

枠内に必要事項をご記入の上、3月24日（月）までにお申し込みください。

[E-mail] [chiiki@ctg.u-toyama.ac.jp](mailto:chiiki@ctg.u-toyama.ac.jp)

[FAX] 076-434-5007

フリガナ	所 属
氏 名	
連絡先〒	—
住 所	
TEL ( )	— E-mail

※ 今後、本部門からの各種案内の送付を希望されない方は、右の□にチェックをお願いいたします。